

作成日：西暦 2026 年 4 月 7 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：脳神経外科領域における診療看護師(Nurse Practitioner: NP)
導入による医療経済効果・患者転帰・社会に対する効果の研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

この研究は、企業や団体など外部からの資金提供を受けずに行います。また、研究を進めるにあたって、外部の機関や企業から物品の提供や人の派遣といった支援は受けていません。研究に関わる責任者や分担者には、研究結果に影響を与えるような金銭的なつながり（利益相反）はありません。

1. 研究の対象

対象は藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科に入院し手術を受けた患者さんのうち、NP2 人在籍(2021 年 04 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)と NP3 人在籍(2025 年 04 月 1 日～2030 年 3 月 31 日)の方を対象としております。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究の目的について

この研究では、医師の働き方改革により、医師から他職種への業務移行の必要性が求められている中、診療看護師が医師の業務の一部を実施することで医師の業務負担の軽減、また医療の質や医療経済効果を評価するために行います

研究の進め方について

この研究では、診療看護師増員前（2 人）と増員後（3 人）で診療録より対象となる患者さんの情報を収集することで、医療の質や医療費削減に寄与することが期待できます。

研究期間

倫理審査委員会承認日～2031 年 3 月 31 日

将来的な展望について

今後も長期的に退院後の患者さんについて調査することで、医療の質の向上や医療経済効果に寄与できる可能性があります。この研究への参加は任意ですので、研究への参加を希望されない場合は、いつでも申し出ることができます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテを用いて後方視的に、以下のデータを抽出し調査を行います。

- 年齢、性別、入院時主病名、入院期間、手術の種類、院内死亡率
- 7、30 日以内の再入院率、入院レセプト点数、外来レセプト点数、手術収入
- 手術件数、手術後の合併症、機能予後
- 抗菌薬の使用日数、MRI・CT の撮影回数

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科／診療看護師 伏屋知里

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科／診療看護師

担当者：伏屋 知里

〒454-8509 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3丁目 6-10

電話番号：080-8674-1904（院内携帯）

E-mail: chisato.fuseya@fujita-hu.ac.jp